

2017年9月8日

各位



AD STARS 2017 Awards Ceremony

56カ国 2万 1530 作品の中からフィルム部門ゴールド賞を受賞

太陽ホールディングス CM「石油男とマッチ女」

～映画「東京喰種トーキョーグール」萩原健太郎氏が監督！感動ストーリーで絶縁材の役割を表現～

太陽ホールディングス株式会社(本社:東京都練馬区、代表取締役社長:佐藤 英志)が、2017年3月1日より、テレビ埼玉にて放映中のCM「石油男とマッチ女」が、2017年8月26日(土)に韓国にて開催された広告賞 AD STARS 2017 Awards Ceremony フィルム部門にて、56カ国 2万 1530 作品の中からゴールド賞を受賞致しました。



太陽ホールディングスグループが作っているのは、回路と回路を絶縁する世界シェアトップクラスの緑色のインキ「ソルダレジスト」です。「石油男」と「マッチ女」の間を取り持つ絶縁材の役割を感動のストーリーで表現し、一言では表わしにくい「絶縁」という状態をユーモラスに紹介したCMです。

本CM動画は、当社コーポレートサイト(<https://www.taiyo-hd.co.jp/jp/>)で公開中です。

■ AD STARS 2017 Awards Ceremony とは

AD STARS 2017 Awards Ceremony(邦名:釜山国際広告祭)は、大韓民国唯一の国際広告祭。デジタル映像を含む多彩なクリエイティブソリューションを共有するプラットフォームの役割を果たしています。今年10周年を迎えるAD STARSは'Creativity + x ÷ Technology'をテーマに既存のクリエイティブ広告だけでなくデジタルテクノロジーを基盤としたデジタルマーケティング分野までセミナー、展示などのプログラムを構成し、分野を広げています。

【フィルム広告部門】

フィルム広告とは、従来のTV広告や映画広告を意味します。審査委員はブランドとの強いシナジー効果、広告の目標達成のためのダイナミックでクリエイティブなアプローチ、優れた実行能力をアピールしたアイデアを採択します。その年のトップであるアワードを1作品、ゴールド賞を5作品選出します。

以上

太陽ホールディングス株式会社